

“ふじのくに美しく品格のある邑”から季節の情報を発信

2015
夏

むらのおと

季刊誌「むらのおと」vol.6

特集

わたしを育てる 邑時間

- 下大沢(下田市)
- 上佐ヶ野わくわくの里(賀茂郡河津町)
- 上長窪地区(駿東郡長泉町)
- 神座鶴網(島田市)
- 村楡地区(浜松市西区)
- 新所水とみどりのプロジェクト(湖西市)

大学生体験レポート

沼田ロマンチック街道(御殿場市)

水見色(静岡市葵区)

インタビュー

池の谷・閑蔵(榛原郡川根本町)

千框の棚田(菊川市)

邑ジャーナル

イベントカレンダー



ふじのくに 美しく品格のある 邑むらって？

日本一高い富士山や日本一深い駿河湾など、変化に富んだ地形と清らかな水に恵まれた静岡県は、農作物や水産物の品目数において全国トップクラス。この豊かな食材を生産する県内の農山漁村には、棚田や茶畑といった美しい風景に加えて、古くから伝わる文化や伝統が息づく地域それぞれの「宝（資源）」があります。

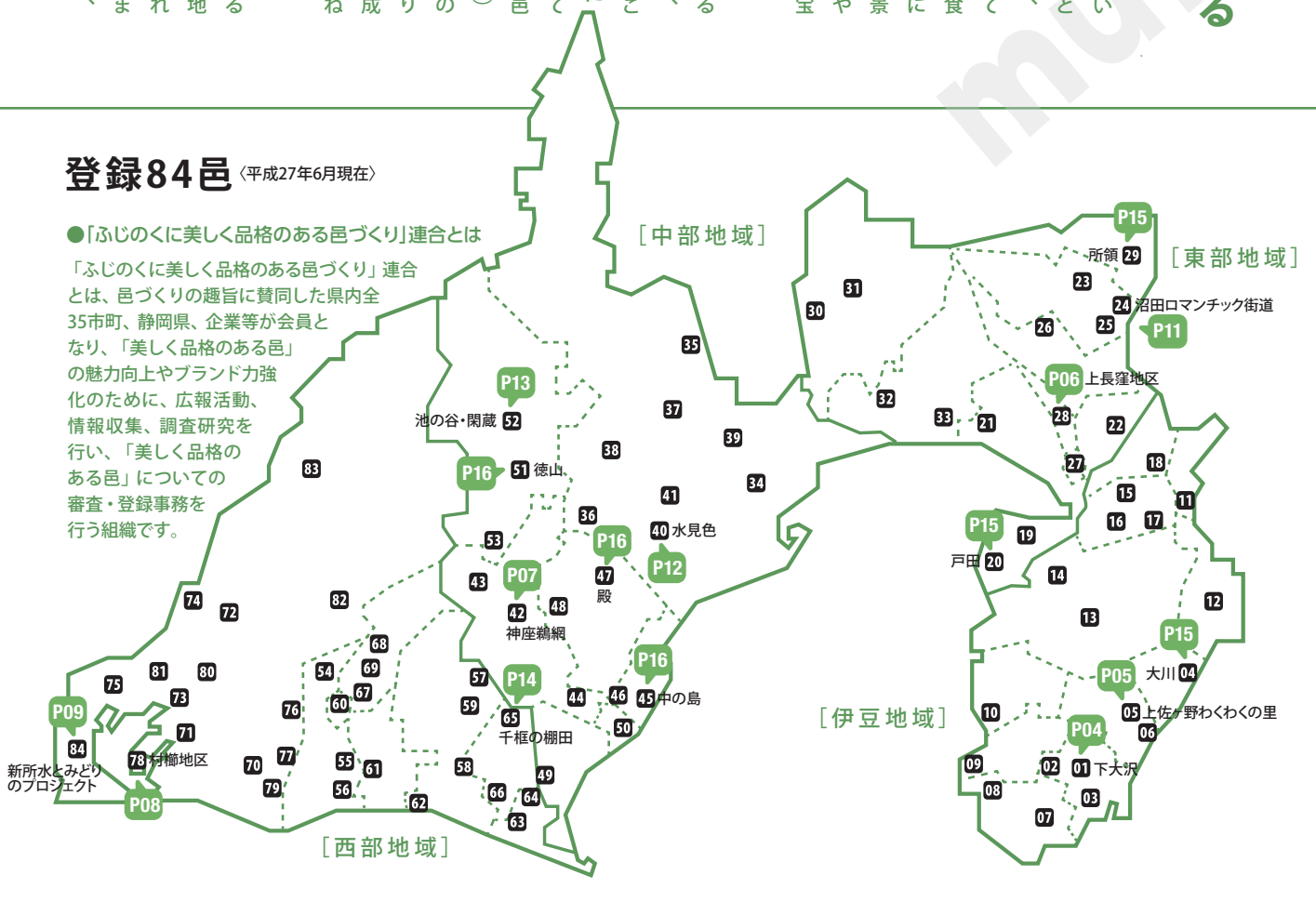
「ふじのくに美しく品格のある邑」とは、地域の宝を大切に思い、それを守り、次世代につなげていこうとする人々が集まって、真摯に活動を行う理想の農山漁村として「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合が認定した地域（邑）です。平成24年度に県内35市町の45地域が認定されたのを皮切りに、毎年登録数が増え続け、平成27年6月現在で84地域が名を連ねています。

「ふじのくに美しく品格のある邑」は、深い山々に囲まれた山間地の集落から、周囲が市街地化された農園まで、その個性はさまざまです。周辺環境だけに留まらず、

登録84邑（平成27年6月現在）

●「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合とは、邑づくりの趣旨に賛同した県内全35市町、静岡県、企業等が会員となり、「美しく品格のある邑」の魅力向上やブランド力強化のために、広報活動、情報収集、調査研究を行い、「美しく品格のある邑」についての審査・登録事務を行う組織です。





vol.6
2015
夏

CONTENTS

特集

わたしを育てる 邑時間



沼田ロマンチック街道(御殿場市)

- 01 下大沢(下田市) ——— 04
- 05 上佐ヶ野わくわくの里(賀茂郡河津町) ——— 05
- 28 上長窪地区(駿東郡長泉町) ——— 06
- 42 神座鶴網(島田市) ——— 07
- 78 村櫛地区(浜松市西区) ——— 08
- 84 新所水とみどりのプロジェクト(湖西市) ——— 09

邑びとvoice ——— 10

大学生体験レポート

- 24 沼田ロマンチック街道(御殿場市) ——— 11
- 40 水見色(静岡市葵区) ——— 12

インタビュー

- 52 池の谷・閑蔵(榛原郡川根本町) ——— 13
- 65 千框の棚田(菊川市) ——— 14

邑ジャーナル

- 38 大川(賀茂郡東伊豆町) ——— 15
- 20 戸田(沼津市)
- 29 所領(駿東郡小山町)
- 45 中の島(焼津市) ——— 16
- 47 殿(藤枝市)
- 51 徳山(榛原郡川根本町)

イベントカレンダー ——— 17



表紙／上長窪地区(駿東郡長泉町)の遊休農地を活用した蕎麦栽培。蕎麦打ち愛好会を中心としたこの活動を通し、蕎麦打ちの普及、食育の場としての一役担っています。ソバの可憐な白い花は8月頃に見ることができます。

「ふじのくに美しく品格のある邑」の詳しい情報は連合のホームページにあります。魅力的な場所、地域の特産品、参加できるイベント情報なども掲載されているので、まずは気になる邑を訪ねてみましょう。

また、そこで活躍する人々も魅力的です。自分たちの地域を愛し、活動に誇りを持つ人たちの自信に満ちた姿は、訪れる人にとって、忘れられない「美しい思い出」となるはず。

規模の大小、文化や歴史、特産品や名物など、84の地域にはそれぞれに特徴があり、県全域で多彩で多様な魅力を形成しています。

◇西部地域

- 24 敷地村(磐田市)
- 53 とんぼの里 岩井(磐田市)
- 56 田原地区(磐田市)
- 57 茶文字の里 東山(掛川市)
- 58 高天神の里(掛川市)
- 59 東山口・西山口(掛川市)
- 60 源氏とひまわりの里(袋井市)
- 61 諸井里山の会(袋井市)
- 62 とうもんの里(掛川市・袋井市・磐田市)
- 63 カカシ祭りの里 新野(御前崎市)
- 64 朝比奈(御前崎市)
- 65 千框(せんがまち)の棚田(菊川市)
- 66 嶺田用水の里(菊川市)
- 67 森町南部(周智郡森町)
- 68 天方(周智郡森町)
- 69 一の宮の里(森町)
- 70 地域いきいき共生! 恩地町環境みどり会(浜松市)
- 71 和地ふるさと会(浜松市)
- 72 夢未来くんま(浜松市)
- 73 銅鑼と水田のふるさと中川(浜松市)
- 74 大好き渋川(浜松市)
- 75 三ヶ日みかんの里(浜松市)
- 76 中郡地区(浜松市)
- 77 中ノ町地区(浜松市)
- 78 村櫛地区(浜松市)
- 79 大塚地区(浜松市)
- 80 都田地区(浜松市)
- 81 ~竜ヶ石山~西四村の里(浜松市)
- 82 いっぶく処横川(浜松市)
- 83 そばの里づくり 佐久間(浜松市)
- 84 新所水とみどりのプロジェクト(湖西市)

◇伊豆地域

- 27 久米田(清水町)
- 28 上長窪地区(長泉町)
- 29 所領(小山町)
- 30 袖野の里(富士宮市)
- 31 白糸の里(富士宮市)
- 32 岩本山とかりがね堤を守る邑(富士市)
- 33 富士山のふもとの郷を守る邑(富士市)
- 01 下大沢(下田市)
- 02 加増野(下田市)
- 03 大賀茂(下田市)
- 04 大川(東伊豆町)
- 05 上佐ヶ野わくわくの里(河津町)
- 06 伊豆見高入谷高原(河津町)
- 07 日野 元気な百姓達の里(南伊豆町)
- 08 伊浜地区(南伊豆町)
- 09 石部赤根田村百笑の里(松崎町)
- 10 中(西伊豆町)
- 11 日本一のだいたいの里「多賀」(熱海市)
- 12 十足(伊東市)
- 13 伊豆月ヶ瀬梅の里(伊豆市)
- 14 桂流コシヒカリのふる里(伊豆市)
- 15 葦山多田(伊豆の国市)
- 16 葦山金谷(伊豆の国市)
- 17 浮橋(伊豆の国市)
- 18 丹那(函南町)

◇中部地域

- 25 パノラマ遊花の里(裾野市)
- 26 原・新丹谷(静岡市)
- 34 有東木(静岡市)
- 35 清沢(静岡市)
- 37 大沢地区(静岡市)
- 38 奥藁科・大川(静岡市)
- 39 清水区西里(静岡市)
- 40 水見色(静岡市)
- 41 足久保上町内会(静岡市)
- 42 神座鶴網(島田市)
- 43 越地(島田市)
- 44 湯日(島田市)
- 45 中の島(焼津市)
- 46 西島(焼津市)
- 47 殿(藤枝市)
- 48 本郷(藤枝市)
- 49 菅山原(牧之原市)
- 50 吉田たんぼ(吉田町)
- 51 徳山(川根本町)
- 52 池の谷・閑蔵(川根本町)
- 53 地名(川根本町)

◇東部地域

- 01 寿太郎みかんのふるさと西浦(沼津市)
- 20 戸田(沼津市)
- 21 浮島(沼津市)
- 22 三島箱根西麓地区(三島市)
- 23 西澤水系(御殿場市)
- 24 沼田ロマンチック街道(御殿場市)
- 25 二子湧水の里(御殿場市)



特集

わたしを育てる 邑時間

豊かな自然に学ぶ。

歴史を知る長老に学ぶ。

情熱的な若者の活気に学ぶ。

子供の素直な笑顔に学ぶ。

美しく品格のある邑には

学びの場がいっぱいあります。

下田一の高さを誇る奥山の中腹にある下大沢。辻の段山頂の見晴し台からは、市内はもちろん、伊豆七島も一望できます



秋祭りでは神輿のほか、射的や屋台出店、ビンゴ大会など、楽しみが満載



1



2

1/2. 毎年夏には、集会所前広場で盆踊り大会を開催。里帰りの子どもたちも加わってにぎわいます

のどかなミカンの里に咲く 笑顔とユーモア

逆境の地だからこそ 皆で団結

蓮台寺温泉郷の西北部。下田市で一番高い山の懐に下大沢があります。「ここは下田のチベット」と地元の人が笑うように、標高100〜150mに位置する集落です。最寄りのバス停は麓にあるため、車がなければ不便な場所ですが、険しい峠は、古くは松崎と河津を結ぶ街道の中継地でした。「辻の段」と呼ばれる頂には、邑の安全を守る道祖神と秋葉権現が祀られ、古道に建つ庚申塔とともに、「下田市認定まち遺産」になっています。

実際に登ってみると、ミカン畑の先に広がる山並みと、彼方に広がる太平洋は圧巻。地元の人だけが知る「初日の出」のビューポイントでもあります。

主な農産物である柑橘類の栽培は、昭和40年代にスタート。甘夏を中心に、今では「ゴールドンスペシャル」や「はるか」など、種類も豊富になりました。集落より



3

高い斜面にあるミカン畑は日当たりが抜群で、糖度も高いと評判です。

現在43世帯、約100名が暮らす邑では、昭和44年に地域活性化グループ「山里会」が発足しました。どんと焼きや盆踊り、秋祭りといった伝統行事を開催するほか、下田市街地で開催される「黒船祭」のイカダ乗り競漕などにも参加しています。また、流行語を盛り込んだ、ユニークな手書きの交通安全看板は、里の名物にもなっています。

住民の高齢化は深刻な問題ですが、「逆境の地だからこそ、皆の団結力が強いのかもしれません」と同会の山田豊秋さん。変わらぬ大自然に、ユーモアと思いやりに溢れる人の心。ここには、日本が誇るべき美徳が残っています。



4



5



6

3/4. 特産物は柑橘類ですが、NPO法人「下田にぎわい社中」が開発した新名物「開国下田紅茶」の原料茶葉も下大沢産

5. 辻の段の山頂に鎮座する道祖神には「安政2年」の文字が。大地震の後、里の安全を祈願して祀られたものと言われます

6. 反対側には山里会のメンバー手作りの見晴らし台と、スリル満点のタイヤブランコも設置

邑番号 01

下大沢

しもおおさわ
下田市大沢

●東名高速沼津ICまたは新東名高速道路長泉沼津ICから国道414号を南下し、県道118号線を西方面に車で約130分

●伊豆急行線伊豆急下田駅から東海バス「大沢口」行きで「大沢口」下車



7





太陽と水と緑がいつぱい！ 人の元気もあふれる理想郷

若手の挑戦に ニューウェーブ到来の予感

桜と温泉で有名な河津町のほぼ中央に位置する上佐ヶ野地区は、シンボルの「鉢の山」の南斜面に開けた、のどかな邑です。豊かな自然と陽射しにあふれ、キレイでおいしい水にも恵まれたこの地域では、水稻をはじめ、小規模ながらイチゴやワサビ、絹サヤ、マンゴーなど、様々な農作物が栽培されています。

平成20年には地元有志が町から土地を借り受け、「河津ブルーベリーの里」をオープン。開園期間は毎年夏場の約1カ月だけですが、子供から大人まで手軽に楽しめるブルーベリー狩りは、多くの観光客を呼び寄せ、その約8割がリピーターといえます。

森林セラピーロードも整備された鉢の山の「伊豆三気わくわくの森公園」など、自然豊かな里を散策していると、美しい農村の原風景に出合えます。この景色を守るため、近年は地域住民が一



上佐ヶ野 わくわくの里

かみさのわくわくのさと

賀茂郡河津町川津筏場

- 車／東名高速沼津ICまたは新東名高速長泉沼津ICから国道414号を南下。車で約90分
- 電車・バス／伊豆急・河津駅から東海バス「河津七滝」行きに乗りし「下佐ヶ野」で下車

体となって、休耕地に花を植えたり、子供たちに田植え体験をさせています。11月23日に行われる「もみじ祭り」の時には、収穫したもち米で餅つきをするなど、みんなで楽しみながら、住みよい邑をつくっていきます。

そんな中で注目されているのが「河津里山粋々クラブ」のニンニク栽培です。地元青年部の若者5人が60〜80歳代のベテラン3人の指導を仰ぎながら、ニンニクを育てています。軽トラ市への出店などで少しずつ販路を獲得し、黒ニンニク加工にも挑戦中。若者たちの情熱は、邑に新たな活気をもたらしています。

1/2.「河津ブルーベリーの里」には、ホームベルとウッタードの2品種、約1000本の木を栽培。摘み取りのほか、手作りのブルーベリーシロップをかけたカキ氷も好評です
3. 河津川を隔てた天川から望む佐ヶ野地区。左手奥のこんもりした鉢の山の南傾斜に広がるのが上佐ヶ野。山間でありながら、平地が広いことも特徴です



6

毎年11月23日に親水公園で行われる「もみじ祭り」。でられる地元食材を使った餅つきや地元食材を使ったシジ鍋などを提供し、地域の親交を深めています



4



5

- 4. 休耕地を活用した花畑は、他所から訪れるハイカーたちの目も楽しませています
- 5. 6月初旬には、区の主催で子ども会と有志会による田植え体験を実施
- 6. 「河津里山粋々クラブ」のニンニク畑。「趣味の一環ですが」とメンバーの小川計朋さんは謙遜しますが、黒ニンニク加工にあたっては三重県の会社まで見学に行くなど、活動は本格的です

幼稚園裏手の田んぼで、父母と一緒に田植えの体験をする子供たち。
田んぼの先に高速道路の高架が走るのも、長窪ならではの光景です



長窪地区の至る所で生産される四ツ溝柿は、「するがの柿」の名前で「しずおか食セレクション」に認定されています

愛鷹山のふもとで進む 邑づくりと人づくり

遊休農地を 教育・食育の場に活用

愛鷹山麓の南北に広がる長泉町は、東名、新東名、伊豆縦貫道路に加えて、東海道新幹線も横断する、国内交通の要衝を担う地域です。北部には農村地帯、南部には優良企業が集まる工業地帯と住宅が広がっています。上長窪を含む長窪地区は、その北端にある中山間地です。桃沢川によって育まれた肥沃な土地は、古くから農・畜産業が盛んで、四ツ溝柿やあしたか牛といったブランド食材も生み出しています。

現在、邑の登録は上長窪区だけです。元長窪、下長窪、谷津を含めた4区では、平成20年に「ながくぼの会」を発足させ、農家と非農家が一体となって農道や用水の整備を行うなど、一つの連合体として農村の環境保全向上に努めてきました。

その地道な作業の上で、上長窪地区では、遊休農地の活用として「地元幼稚園児の稲作体



中山間地では除草作業や農道整備もひと苦労ですが、地域で力を合わせて環境美化に努めています

1. 遊休農地を利用した蕎麦栽培。花見に訪れた地元園児たちも、初めてみる白くて可憐な蕎麦の花にうっとり
2. 蕎麦打ち体験&試食会。収穫した蕎麦の実は、自分たちで唐箕にかけて干し、石臼で挽いて粉にするなど、昔ながらの製法で本格的に作ります
3. 黒毛和種・交雑種を統一した飼料で、一定期間かけて飼育する「あしたか牛」も「しずおか食セレクション」認定品です

地域の生活に欠かせない桃沢川。恩恵を受ける流域の長窪地区では、邑の枠を超えて活動を展開しています



上長窪地区

かみなかくぼちく

駿東郡長泉町上長窪

- 車／東名高速沼津ICまたは新東名高速長泉沼津ICから車で約10分
- 電車・バス／JR御殿場線下土狩駅から富士急シティバス「桃沢郷」行きで「上長窪」下車

豊かな自然と人の暮らしが 一緒に栄える花の邑



大井川流域に位置する神座・鵜網地区。
田畑や果樹園などの緑があふれている



休耕地を 心の休息場にご利用

鳥田市の中心街から車で大井川沿いを北上していくと、いつの間にか豊かな自然が目飛び込んできます。やがて見えてくるのは野菜畑、みかん畑、茶畑などが広がる神座・鵜網地区。ここは川根方面へ向かう人たちの通り道になっていますが、心の休息場として楽しんでもらうために同地区の「花の会」が休耕地を利用し、菜の花、チューリップ、コスモスなど、季節ごとに楽しめる花を咲かせています。

同地区で土地改良区理事長を務める齋藤勝雄さんによると、農道の補修、自然環境保全なども地域の人たちが自らの手で、国からの交付金を受けているそうです。暮らしやすさや、農業を行う上での安全性に配慮しながら、少しでも昔の農村の姿に戻そうと、自然が溢れる邑づくりを進め、子供も参加できるお茶摘み体験イベントなども積極的に開催しています。



1



2



邑番号
42

神座鵜網

かんざうあみ

鳥田市神座・鵜網

- 車／新東名高速鳥田金谷IC、または国道1号バイパス向谷ICから県道64号線を北上。車で約10分
- 電車・バス／JR鳥田駅よりタクシーで約15分



地域の子供たちが参加した茶摘み体験。豊かな緑に子供たちの笑顔が映えます

1. 大井川の左岸から右岸に農業用水を渡す大井川水路橋。全長723.3m。25mプールを約40秒で満たす送水量を持っています
2. 神座・鵜網地区の「花の会」が休耕地を利用して作った心の休息場。行き交う人々の表情に笑顔が生まれます
3. 舗装された農道は、地域の人たちの手で数日かけて整備したもの。安心して農業や生活が送れるようにと日々、環境の美化と整備に取り組んでいる



3



村櫛地区

むらしちく

浜松市西区村櫛町

- 車/東名高速浜松西ICから車で約25分
- 電車/JR弁天島駅からタクシーで約15分

昔ながらの知恵を活かした環境にも人にも優しい野菜づくり

浜名湖で採れる「あまも」。食用にはならないので肥料に利用。昔の人の知恵が生きています



かつては耕作放棄地でしたが、今や美しい菜の花畑に。ここからなたね油を作ります

浜名湖で採れる海草・あまもを肥料に

2004年の浜名湖花博がきっかけで発足し、今年9年目を迎えた「NPO法人むらちやネット」。

浜名湖ガーデンパーク内にある「お食事処むらちや」の運営や、公園花壇の整備、子供向けの自然体験イベント、荒地対策、耕作放棄地の整備など、さまざまな活動を行っています。同グループの強みは村櫛町の自治会と土地改良区が一体になっているところ。耕作放棄地の整備に必要な地権者との調

整もスムーズです。今は、耕作放棄地は大幅に減り、菜の花、蕎麦、サツマイモ、米など、多くの作物を育て、秋に行われる収穫祭では地域の人たちに振る舞えるまでになりました。

むらちやネットは、浜名湖で採れる海草「あまも」を肥料にする、昔ながらの農法を採用し、野菜の栽培に化学肥料を使いません。自然の恵みである資源を上手に使いながら、安心して安全な野菜作りを少しでも広めてゆこうと、懸命に取り組んでいます。「こう

した昔のやり方は海草を集めたり乾燥させたりと苦勞も多くて大変ですが、浜松市にあるNPO地域づくりサポートネットの協力もあって続けていくことができました。」と同グループ理事長の杉田日出男さんは目を細めます。

村櫛を愛し、昔ながらの知恵に敬意を示して活動を続ける「NPO法人むらちやネット」。自然と農作物が教えてくれることを学びながら、地域の人々に還元していきたいという熱い思いが伝わってきます。

1. 乾燥させた「あまも」を土にすき込み、肥料にするとおいしい野菜が育ちます
2. 庄内半島の南端に位置する村櫛地区は古くからおいしい米が育つ邑としても知られています
3. 収穫したもち米で、地元の子供達ともちつき大会を開催



収穫祭での蕎麦打ち大会は毎年大人気





1. 通称「あじさいロード」。きれいに整備されているので子供も安心して学校に通えます
2. 毎年6月に開かれる「あじさい祭り」。もっとあじさいの花を増やしてゆくの为目标です



新所水とみどりのプロジェクト

しんじよみずとみどりのふるじえくと

湖西市新所

- 車／東名高速三ヶ日ICから約25分
- JR鷺巣駅から徒歩約20分電車・バス／JR鷺津駅→遠鉄バス浜名湖電装・入出行→新所バス下車

住み良い邑の秘訣は「仲間と力をあわせること」

団結力と地元愛が自慢！ あじさいが咲く美しい邑

「地域のために」の
思いが集まって
大きな力に

のどかな風景が広がる湖西市新所地区で環境美化を行っている「新所 水とみどりのプロジェクト」は、自治会、耕作組合、あぐりクラブ、新所クラブ、PTAなど、さまざまな地元のグループが連携して活動をしています。月に一度の草刈り、パイプラインや用水の点検、通学路の整備など、1年を通して地域のために貢献していますが、最も大きな活動はすっかり有名になった「あじさい祭り」です。

発端は今から8年前、荒地地



の多かった土地に雑草対策と景観保護を兼ねて150人体制であじさいを植え始めたことです。時には枯れてしまったり、うまく育たなかったりと苦労もありましたが、試行錯誤の末、多くの花を咲かせることに成功しました。第4回目の「あじさい祭り」となった今年は、自然観察会や草笛体験などのイベントも行われ、多くの来場者で賑わいました。

「組織というのは動き出すまでが大変ですが、動いてしまえば案になるということに気がつきました」と話すのは、水とみどりのプロジェクト代表の菅沼徳一さん。最初は個人の活動から生まれたとても小さなグループだったそうですが、地域のために頑張っている姿を見て、「自分も何か協力したい」という前向きな意思を持つて活動に参加する人が次第に増え、今のような団結力のある集団になったといえます。邑ぐるみで協力し合い、地域活動を通して、みんなが成長し続けていく。そんな魅力溢れる邑が湖西にあります。

外部講師を招いての水生物についての話は子供たちに大人気



3. 「新所あぐりクラブ」による子供たちへの農業体験。とうもろこし、さつまいも、大豆、稲などさまざまな作物を作っています
4. ピオトープの管理もプロジェクトの大事な役目。今後はさらに整備をしてゆく予定です



28上長窪地区
片山 秋好さん

平成20年に、元長窪、上長窪、下長窪、谷津の4区で「ながくぼの会」を発足、現在は上長窪地区幹事。長泉町北部安全会議会長なども歴任する。

皆の地道な下支えが あってこそできる食育啓発活動

現在、邑の登録は上長窪地区だけですが、「ながくぼの会」は他に元長窪・下長窪・谷津の4区が連合体として各々活動しているのが特徴。遊休農地活用の一環で食育啓発にも取り組んでいます。基本には地域の環境整備などの下支えがあることを忘れてはいけません。



05上佐ヶ野わくわくの里
相馬 松里さん

上佐ヶ野出身。地元有志とともに「河津ブルーベリー」の開業に尽力し、現在も管理運営メンバーとして活躍。上佐ヶ野区長を務める。

他所から帰って来た 若者たちの活動を応援したい

上佐ヶ野は山間の里ですが、平らなところが広く、河津町の中では一番いいところだと思います。近年は、他所から帰って、仕事の傍らに農業を始める若者が増加。一生懸命やっているのに応援したいし、彼らがそのまま続けてくれれば、我々の活動も継承されて行くと思います。



01下大沢
山田 豊秋さん

下大沢出身。JA退職後、父母の営むミカン園を継ぎ、現在はさまざまな品種栽培に挑戦中。山里会会長も歴任。趣味はアケビの盆栽。

逆境だからこそ守っていききたい 美しい自然と人間関係

昭和44年発足の「山里会」を中心に、皆が元気に楽しく参加できる活動を長く継続しているのが自慢です。山間地という逆境にあるからこそ育まれる美しい人間関係と自然の素晴らしさを守っていききたい。一度訪れた人が、また来てみたくなる、そんなところでありたいですね。



郷土に対する愛情が溢れる
「美しく品格のある邑」の
キーパーソンに、
今後の夢や目標を語ってもらいました



84新所水とみどりのプロジェクト
菅沼 徳一さん

元自治会長。湖西市役所職員を定年退職後、現在、新所 水とみどりのプロジェクト代表を務める。

通学路の整備を力点に 魅力溢れる環境づくりを

一番大事にしているのは、「子供に関わる環境を良くしたい」ということです。特に通学路はいつもキレイにしておきたいと思っています。住んでいる人に喜んでもらえる環境づくりはもちろん、遠方からも足を運んでもらえる「あじさい祭り」が実現できるよう頑張っていきたいと思っています。



78村櫛地区
杉田 日出男さん

大手楽器メーカー退職後、自治会の役員として浜名湖花博に携わったのをきっかけにNPOを設立。村櫛地区の活性化に向け日々活動中。

若い人たちとも一緒に 地域を盛り上げていきたい

収穫祭や農業体験などの親子イベントの際に「こんな経験をしたことがなかったのでとても楽しかったです」と喜んでもらえるのが本当に嬉しいです。むらちゃんネットは年齢層が高くなってきているので、若い人にもぜひ加わってもらって、一緒に地域を盛り上げていけたらと願っています。



42神座鶏網
齋藤 勝雄さん

株式会社エフエフランド アグリ静岡の代表取締役であり、水士里ネット神座の土地改良区理事長を務める。

生きがいの農業を続けながら 花と笑顔が溢れる邑づくり

神座の町の自然環境維持と改善、水路の補修や農道の整備など今後もまだまだやりたいことや課題はたくさん山積みです。これからも地域の人々の手で補修をしていくことで邑の人との連携や絆を深め、年配者から子供たちへとつながる花と笑顔が溢れる邑づくりを目指していけたらいいですね。



大学生 体験 レポート

四季の花と富士山を 望む農村景観

御殿場市沼田地区は富士山を望む水田地帯。東名御殿場ICから裾野へ向かう途中に「沼津ロマンチック街道」があります。遊休農地にブルーベリーやアジサイを植えたり、箱根山系からの清涼な水路に棲むホタルを保全したりする活動に、地域が一体となって取り組んでいます。

この夏、行きたい沼田の ブルーベリー農園

ロマンチック街道の自慢の一つであるブルーベリー農園。8月～9月に行われる収穫体験やジャムづくり体験は多くの人で賑わっています。沼田は七月の雨量が多く土の酸性が強いため、ブルーベリー栽培に適しており、今では1000本ものブルーベリーの木を目にすることができます。沼田ロマンチック街道育成会の根上孝吉さんをはじめ、地区の皆で栽培法を一から学び、育ててきたそうです。初めて見るブルーベ

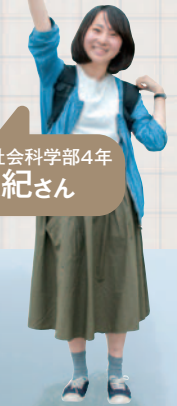
沼田ロマンチック街道を 歩いてみた



沼田ロマンチック街道

- ぬまたろまんちっくかいどう
静岡県御殿場市沼田
- JR南御殿場駅から徒歩約20分
(ブルーベリー園まで)
 - 東名高速御殿場ICより約10分

静岡大学人文社会科学部4年
榎田那美紀さん



リーの花の可愛らしさが印象的でした。

もう一つの沼田の夏の風物詩がホタルです。根上さんが代表を務める「沼田ホタルねっと」は、平成20年から小川にホタルの幼虫を放流、保全を行ってきました。その鑑賞会が毎年六月に開催されます。農村環境を守る取り組みが沼田に住む人々の楽しみに直結していました。

竹炭・竹酢液づくりに欠かせない窯は手作り



ブルーベリーの白い花。5月下旬はまだ蕾が多め



ブルーベリー農園には多くのクロアゲハも見られます



◀ 昨年10月にオープンした沼田直売所で地元の名産物をお買い上げ!朝どれ野菜が数多く並び、その値段と新鮮さに思わず目移り。直売所で作り手と買い手の交流が生まれ、農業の面白さと土地の大切さを次世代に伝える場になっています



ブルーベリーだけじゃない沼田自慢「竹炭」と「竹酢液」

沼田のブルーベリーに並ぶ名物が、竹炭(消臭効果)と竹酢液(害虫駆除用)です。竹を焼く窯場も地域の人々の手作りです。「自分で学んで、自分でやってみる」姿勢に感服しました。苦労は多いけどなにより楽しんでやるのが大事だそうです。ちなみに竹炭を使った枕が人気。

沼田の地域づくりは伝統文化「湯立神楽」が源だった

沼田には300年もの歴史をもつ伝統文化「沼田の湯立神楽」があります。湯立は神前に大釜で沸かした湯を神に献じ、その聖なる湯を振りかけて無病息災や豊作を祈願する神事です。毎年10月に行われ、県の無形民俗文化財にも指定されています。

沼田の邑づくりは、湯立神楽の舞における心身が一体となるような「無の心」が大切だと根上さんは言います。無の心があつてこそ、人の良さ・人の尊さが理解され、人を大切にする心が芽生える。それが次世代へ継承されているのです。

(編集協力/静岡時代)

水見色で茶摘みと こんにやくづくりに を体験！

優しい山里は
思ったよりも近かった

静岡駅から車で30分。緩やかな山あいの道を抜けると、茶畑がいつぱいに広がる水見色に到着しました。小さな集落ですが自然や食材に恵まれ、町外との交流も盛んな活気のある地区です。

そんな水見色の憩いの場、町外から訪れる人たちの玄関口が、5年前にオープンした「きらく市」です。ここでは、水見色の特産品の一つである、こんにやくづくりを体験！水見色で収穫したこんにやくと芋と食用石灰を混ぜ合わせ、固めていきます。しっぺりねばりが出るまで大きく練るのがポイント。ゆでたては、ほやほや、きらく市おすすめの食べ方である「刺身こんにやく」にして頂きました。歯ごたえがあり、ほのかな甘みも感じられました。



静岡県立大学大学院
食品栄養科学専攻 修士2年
鈴木あかねさん



水見色
みずみいろ

静岡市葵区水見色
●JR静岡駅から国道362号を川根方面へ車で約30分
●新東名高速静岡SA (ETC) から車で約15分

地産地消ではなく
地産地活。
水見色が大切にするもの

きらく市代表の勝山啓子さんは、地元の産物を活かすことを大切にしています。テーブルや椅子は地元の方から譲り受けたものを活用しています。また地元の食材はもとより、調理法は先人の知恵を生かし、地元小学生をはじめ訪れる人たちの意見を参考にしています。



新茶の茶摘み体験



ゆでたての「刺身こんにやく」わさびも合います



▲水見色の玄関口「きらく市」

▶ 美味しい! 地元の野菜を丸ごと使った手作りカレー



▲きらく市のこんにやくは薪(邑の間伐材)を使ってゆでるのがこだわりです。薪釜でつくるこんにやくは、食感もよく芋の素材を感じられる味に仕上がるそうです。



紅茶にした二番茶はすっきりとした味わい

江戸時代から続く
水見色の茶産業。
美味しさの秘密

水見色のある安倍川・葦科川流域は、地域で上質な緑茶が生産される本山茶産地です。お茶農家「かつやま製茶」の勝山壽夫さんによると、水見色茶は渋みが少なく、上品な甘み特徴だそう。標高が高く日照時間が短いことと朝霧が発生する環境が、水見色茶の旨味を引き出しています。実際に飲んでみると、透き通る黄緑色が綺麗な、ほどよい甘みが舌に残る美味しいお茶でした。

「ここで暮らしたい」という思いと人が溢れる邑

農業やお店をはじめたいと、水見色に移住する若者も増えています。水見色では、地元の人たちの「代々受け継がれてきた茶産業と自然を後世まで残したい」という思いが着実に形になっています。

(編集協力/静岡時代)



インタビュー

interview

「美しく品格のある邑」に魅せられたワカモノ・ヨソモノに、そこでの活動や魅力について聞いてみました。

川根本町千頭の池の谷・閑蔵地区では、毎年5月上旬から2〜3週間に渡って、「新茶の刈り入れを手伝う「茶ボラバイト」を募集しています。中でも池の谷キャンプ場のすぐ近くに茶園を持つ海野善久さんは、16年前から茶ボラバイトを募り、今年も2人を受け入れました。その一人、西岡友紀さんは、4年前にも海野さんのところで茶ボラバイトをした経験者。全国でさまざまなボラバイトをしてきた西岡さんは、興味の向くままに働く場所を選んでいます。西岡さんは、「川根はとても居心地がよくて好き」と語っています。今年も4

年前に植えた茶の苗木がちょうど収穫できるほどに成長し、自ら刈り入れをすることができました。「自分で植えたお茶を収穫できる経験はなかなかできないね」と語り合う海野さんと西岡さんの様子は本当の家族のようです。

絵の得意な西岡さんは、4年前に夫婦を描いた絵を海野さんにプレゼントしたそうです。その絵は大事に額に入れられ、海野さん宅の玄関に飾られています。西岡さん以外にも海野さんの茶園で働いた若者たちは、茶ボラバイトの後も手紙でやり取りをするなど、今も関係性が続いています。

「お茶を生産する厳しさ、人と人との繋がり、自然の恵、それらが重なり合って初めて、感謝の気持ちにあふれる素敵なお茶ができる」と海野さん。今年収穫した新茶も格別な味になりました。



1. 西岡友紀さんと海野善久さん。海野さんの元気の源は「茶ボラバイト」の若者が来てくれること。
2. ふんわりとした色合いが可愛い西岡さんのイラスト。海野さん夫婦とこれまで海野さんのところで茶ボラバイトをした人たちの写真を元に描かれている



全国の若者たちと作る農業の明日

◇「茶ボラバイト」西岡友紀さん
◇茶園主・海野善久さん



フレッシュな味わいのお茶でほっこり。透き通る新緑の色が美しい。



邑番号 52

池の谷・閑蔵

いけのや・かんぞう

榛原郡川根本町千頭

●電車/JR金谷駅(75分)→井川線南アルプスアプトライン土本駅(徒歩25分)

●車/東名高速吉田IC約95分
新東名高速島田金谷IC約75分



「ボラバイト」とはボランティアとアルバイトを合わせた造語。農家での繁忙期と一緒に働きながら田舎暮らしが体験できることで、現在、若者を中心に人気です。

「今後も、いろんな経験と出会いを大事にしていきたい」と語る「茶ボラバイト」西岡友紀さん

川根茶





この日は「代掻き」作業の真っ最中。草を刈り、土を柔らかくし、大事な田植えの作業に備えます。耕うん機も使えるようになり、棚田オーナーのサポートにも一役買っています。

静岡大学 棚田研究会「しず大榎けん」
<http://www.tanada1504.net/tanaken/>



静岡大学棚田研究会の収穫の様子。昔ながらの天日干しの米はごはんの甘みが全然違うといえます。



◆静岡大学棚田研究会「しず大榎けん」

新緑がまぶしい菊川・千榎（せんがまち）の棚田に、まるでアークセントカラーのように映える鮮やかなオレンジ色のTシャツ軍団。ときどき歓声を上げながらも、手はしっかりと動かし、真剣な表情で作業をしているのは、静岡大学の棚田研究会、通称「しずだいたなけん」です。メンバーは1年

卒業した先輩もOBとして同会の活動に参加したり、地元NPOに所属して学生をサポートしています。



棚田からはじまる地域交流 この景観を多くのの人に 伝えたい

生から3年生の約30人で、男女比はほぼ半々。農学部だけでなく理系や教育など、学部の垣根を越えて活動しています。作業は主に土日に行われ、「NPO法人せんがまち棚田倶楽部」の指導を受けながら、棚田の手入れ、オーナーのサポート、ピクト作り、生物の研究など、幅広いジャンルで活動しています。

現在、6代目の部長を務めているのは、3年生の太田和晃さんです。研究会に入ったきっかけは学内に掲示されていた棚田の写真に惹かれ、「美しいこの景色を実際に見てみたい」と思っ

たことだといえます。メンバーには県外出身者も多く、「静岡を感じられる場所で活動をしたかった」「地域の人と交流することに興味があった」など、棚田を通して自分を磨いていきたいと考えている学生が集まっています。それゆえに同会は地元と関わるイベントも積極的に企画し、昨年行われた棚田コンサートでは500人ももの集客に成功しました。

収穫した米は、学園祭で販売することもありますが、収穫が目的ではありません。「棚田の環境を保護し、素晴らしい景色をさまざまな人と交流しながら楽しみたい」という思いが同会のスタンスです。そんな同会の活躍ぶりに、地元の人たちも熱い期待を寄せています。



邑番号
65

千榎の棚田

せんがまちのたなだ

菊川市倉沢1121-1

●車 / 東名高速相良牧之原I.C
 →国道473号バイパス島田・空港方面→倉沢I.C→上倉沢公会堂（相良牧之原I.Cから約10分）



邑番号
04

大川

おおかわ

賀茂郡東伊豆町大川

- 車／東名高速沼津ICより約115分、新東名高速長泉沼津ICより115分
- 電車／伊豆急行線伊豆大川駅下車

歓声がこだまする 大川「アマゴつかみ取り大会」

伊豆半島の海岸線に位置する大川地区は、東伊豆町温泉郷の玄関口として有名な大川温泉がある地域。来訪者との活発な交流も地域全体で行われており、特産品のみかんや大川の地形ならではの渓谷美など地元の魅力を伝えるイベントも各地で開かれています。毎年8月には「大川アマゴつかみ取り大会」を開催。アマゴを捕まえた後、その場で焼いて食べることができます。子どもたちの参加も多いこの大会では、大川の食の魅力や自然の恵みを存分に感じられます。



邑番号
20

戸田

へた

沼津市戸田

- 車／東名高速沼津IC→国道414号、県道17号線 経由約70分
- 電車・バス／三島駅→伊豆箱根鉄道修善寺駅(30分)→バス利用(55分) 終点戸田

「海」も「山」も楽しい 戸田の魅力を満喫

タカアシガニや戸田塩といった海の幸が有名な西伊豆の戸田地区に、今年の4月、温泉や交流施設を併設した道の駅「くるら戸田」がオープンし、多くの観光客で賑わっています。くるら戸田では、戸田の豊かな自然を体感してもらうため、森林組合と協力して「戸田自然楽校」を開設。ロープを使って木登りを楽しむ「ツリーイング」など、親子で楽しめる体験イベントを開催しています。海も山も楽しめる戸田地区。この新しい施設の誕生により、ますます地域の魅力が楽しめます。



邑番号
29

所領

しよりょう

駿東郡小山町竹之下

- 車／東名高速御殿場ICより国道138号山中湖方面→「市役所北」交差点右折県道76号線→県道149号線(足柄街道) 経由(約20分)
- 電車・バス／JR御殿場線駿河小山駅下車(徒歩20分)

「鉄道」「清流」「田園」 ぎゅっと凝縮した農村風景

所領は、富士山、丹沢及び箱根外輪山に囲まれた盆地状の地域です。豊かな水量を誇る鮎沢川が流れ、その清流に沿ってJR御殿場線の電車が通る、のどかな水田風景が広がっています。その昔ながらの農村の景観を守ろうと、地域の人たちが中心になって合同会社金太郎を設立。地元の子どもたちや、東京の小中学生を所領の水田に招き、田植えや稲刈り体験など農村交流や保全活動を行っています。人と自然の共生を実感でき、ふれあい溢れるふるさとの実現に取り組んでいます。





歴史と品位あふれる邑 中の島の莊園「小杉御厨」

焼津市西部に位置する中の島は、住宅街の一角に広がる水田地帯。中の島の水田は、平安・鎌倉時代の伊勢神宮の莊園跡「小杉御厨」であり、まさに歴史と品位に溢れる場所です。この美しい水田を次世代に残すため、平成19年から「ふじのくに美農里プロジェクト」による保土活動や、毎年、地元の小学生たちを対象に田植えや稲刈りなどの稲作体験などを行っています。活動を通し、様々な機能をもつ水田が、中の島に不可欠な財産であることを学んでいます。



焼津市上小杉
●車／東名高速吉田IC
→国道150号経由(約15分)
新東名高速藤枝岡部IC
→国道150号経由(約35分)
●電車・バス／JR藤枝駅
→静鉄バス藤枝吉永線→
静浜基地入口バス停下車
(徒歩10分)



「田の虫おーくーれー」 古来の農行事を復活

藤枝市にある殿地区は、休耕田を利用してコスモスの植栽を行うなど、地域全体で地域の振興や農地の保全に取り組んでいます。その殿地区の伝統行事として行われているのが虫送り。松明をたいて火の中に飛び込む害虫を駆除し、虫の供養を行う農行事です。毎年8月23日には「田の虫おーくーれー」の掛け声と鐘の音によって、地元の子供たちが行列をつくる、どこか懐かしい風景が見られます。



藤枝市岡部町殿
●車／東名高速焼津IC
→県道209号線経由(約20分)
新東名高速藤枝岡部IC
(約10分)
●電車・バス／JR焼津駅
→静鉄バス焼津岡部線→
藤枝市役所岡部支所バス
停→藤枝市自主運行バス
→殿バス停下車



古歌舞伎に、川根茶に… 農山村文化を未来へ継承

大井川鐵道が地域の中心部を走る徳山地区。うま味と品のある渋みに定評のある川根茶の生産地として親しまれている地域です。製茶の伝統に限らず、農山村の文化を現在まで継承しているのも徳山の魅力のひとつ。毎年8月15日に徳山浅間神社で行われる「徳山の盆踊」は、五穀豊穡の祈願がはじまりとされ、鹿の面をつけた少年と小唄に合わせた少女たちが優雅に舞います。古歌舞伎の形態を今に伝える貴重な行事として、国の重要無形民俗文化財に指定されています。



榛原郡川根本町徳山
●車／新東名高速島田金谷IC→国道473号川根方面→県道77号線、県道263号線→国道362号→県道77号線経由(60分)
●電車／大井川鐵道・駿河徳山駅下車→徒歩10分(0.8km)

6月上旬～8月下旬

池の谷・閑蔵
邑番号 52

池の谷ファミリーキャンプ場
集落ぐるみで運営する素敵なキャンプ場

▲池の谷ファミリーキャンプ場
川根本町千頭528-5地先 ※駐車場あり
☎川根本町まちづくり観光協会
☎0547-59-2746

6月～8月

森町南部
邑番号 67

スイートコーン収穫時期

行列ができる朝採り
スイートコーンの直売

▲森町内の各直売所
☎森町役産産課
☎0538-85-6315



6月下旬～9月上旬

西部

アクティ森の夏休みイベント

鮎のつかみ取りやカヌー体験で思い出づくり

▲アクティ森
周智郡森町問詰1115-1
☎アクティ森 ☎0538-85-0115

天方
邑番号 68

毎月第3日 9:00～9:30

恩地町みどり朝市

採れたての地元の農産物が大人気



▲恩地町公会堂広場
浜松市南区恩地町443
※駐車場あり

☎恩地町環境みどり会
☎053-426-2888
(代表/見野)

地域いきいき共生
恩地町環境みどり会
邑番号 70

通年

竜ヶ石山ハイキングコース

標高359.1m。美しい棚田の緑と遠
州灘のコントラスト

▲竜ヶ岩洞付近

浜松市北区引佐町田畑193付近
※オープンデッキ、トイレ、駐車場あり

☎里山元気もりもり隊
西四村ふるさとの会
☎053-543-0108
(代表/小野寺)



竜ヶ石山～西四村の
郷
邑番号 81

6月上旬～7月下旬

香勝寺の桔梗が見頃

4万本。日本一の桔梗園が見頃

▲鹿苑山 香勝寺

周智郡森町草ヶ谷968 ※駐車場あり
☎香勝寺 ☎0538-85-3630

森町南部
邑番号 67

6月上旬～下旬

極楽寺 あじさいまつり

30種類以上13,000株のあじさいが見頃

▲極楽寺

周智郡森町一宮5709 ※駐車場あり
☎極楽寺 ☎0538-89-7407

一の宮の里
邑番号 69

7月中旬～8月下旬 期間中無休 9:00～16:00

ブルーベリー狩り園開園

地域手作りのブルーベリー狩り園が開園

▲河津ブルーベリーの里
河津町川津筏場1519-1
☎河津ブルーベリーの里
☎0558-35-7371 (期間中のみ)

上佐野わかくさの郷
邑番号 65

7/19日 9:00～11:00

浮島ひまわり祭り

ひまわり畑での写真撮影
会やお茶の試飲会、地場
産品の直売市

▲ひまわりらんど
沼津市平沼375-1
浮島地区センター付近
※駐車場あり
☎浮島地区環境
保全推進会
☎055-966-5495(鈴木)



浮島
邑番号 21

6月上旬～9月下旬

太田川水系の鮎釣り

清流での鮎の友釣りが解禁

▲吉川・三倉川

☎太田川漁協 ☎0538-85-3080

天方
邑番号 68

7/23日 18:00～(見学のみ可能)

北久原の湯立て神楽

疫病や災いを追い払う神楽の舞

▲北久原浅間神社境内
御殿場市北久原352 ※駐車場あり
☎北久原神楽保存会(田代)
☎0550-81-2227

西澤水奈
邑番号 23

Event Calendar

邑のイベントカレンダー

*
2015
summer
*

6月 June

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月 July

	1	2	3	4		
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20 海の日	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8月 August

	1					
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

あなたのご意見をお聞かせください

〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号
静岡県交通基盤部農地局農地保全課
☎054-221-2714 FAX054-221-2809
E-mail: nouchihozen@pref.shizuoka.lg.jp

※頂いたご意見は次号以降に掲載させていただく場合があります。
※個人情報、連絡のため以外には使用いたしません。

8/19

原地区の祭り「文珠祭典」

豪快な手筒花火・文珠太鼓の実演

文珠堂境内 富士宮市原1089-1 ※駐車場あり 岡宇居 邦明 ☎0544-54-2258



白糸の里 邑番号 31

8/13

大川夏祭り

伝統行事「坂ノ上のタイムツ」や灯笼流し、盆踊り、花火大会を開催

坂ノ上公民館前 静岡市葵区坂ノ上 岡静岡市中山間地振興課 ☎054-294-8805

興臺科・大川 邑番号 38

7/25・26

夏休みカブトムシ・クワガタとり体験会

子どもが喜ぶカブトムシやクワガタを捕まえる体験

浮橋公民館 伊豆の国市浮橋900-5 ※要予約および内容は要確認 岡伊豆の国市商工会大仁支所 ☎0558-76-3060

浮橋 邑番号 17

8/23

虫送り

子供たちがあぜ道の大松明に点火しながら行進する伝統行事

藤枝市岡部町殿地区 岡岡部総合案内所 ☎054-667-6060

殿 邑番号 47

8/14 19:30~21:00

中野町煙火大会

地元の有志であげる花火の数、なんと4,000発

東区中野町 中野町の天竜川河川敷 ※臨時バスあり 岡中野町煙火大会実行委員会(委員長 伊藤) ☎053-421-7547

中ノ町地区 邑番号 77

7/26

田んぼの生き物探検隊

田んぼ周辺の水路などで行う生物調査

とうもんの里 総合案内所 掛川市山崎233 岡とうもんの里総合案内所 ☎0537-48-0045

とうもんの里 邑番号 62



8月中旬 ※実施日要確認

くまサマーフェスタ

鮎の塩焼き販売や屋台コーナーが楽しめる

くま水車の里ふれあい広場 浜松市天竜区熊1976-1 ※駐車場あり 岡特定非営利活動法人夢未来くんま ☎053-929-0636 (代表 大石)

夢未来くんま 邑番号 72

8/14・15

有東木の盆踊り

国の重要無形民俗文化財に指定されている盆踊り

東雲寺 静岡市葵区有東木776 岡静岡市中山間地振興課 ☎054-294-8805

有東木 邑番号 33

7/30

愛宕地蔵堂のお祭り

本堂で輪になり数珠を回す民俗行事

愛宕地蔵堂 川根本町徳山1203-1 ※駐車場少ない 岡徳山区事務所 ☎0547-57-2843

徳山 邑番号 51

8月中旬 ※実施日要確認

鮎のつかみ取り体験

親子で楽しめる鮎のつかみ取り

渋川親水公園 浜松市北区引佐町渋川1237-1付近 ※駐車場あり 岡NPO法人 大好き渋川 ☎053-545-0452 (代表 山本)

大好き渋川 邑番号 74

8/15

遠州大念仏蟬しぐれの盆

複数の団体による遠州大念仏の開催

永安寺境内 磐田市敷地1035 ※駐車場あり 岡豊岡東交流センター ☎0539-62-6669

敷地村 邑番号 54

8/1

第33回清水町湧水まつり

水の恵みに感謝する祭り。手筒花火などで盛り上がる

柿田川公園 清水町伏見71-7 岡清水町地域振興課 ☎055-981-8238 清水町商工会 ☎055-975-6987

み米田 邑番号 27

8月中旬~9月中旬 ※時期要確認

かかし祭り

ユニークな「かかし」のコンテストを開催

田原小学校南側道路脇 磐田市三ヶ野1030-1付近 ※駐車場あり 岡田原交流センター ☎0538-35-4269

田原地区 邑番号 56

8/15

徳山の盆踊り

鹿ん舞、ヒーヤイ、狂言の3部からなる国の重要無形民俗文化財

浅間神社 川根本町徳山2893 ※駐車場少ない 岡徳山区事務所 ☎0547-57-2843

徳山 邑番号 51

8/1~9月中旬 10:00~15:00

沼田ブルーベリー狩り園開園

食べ放題を楽しめるブルーベリー狩り園が開園

沼田ブルーベリー狩り園 御殿場市沼田146付近 ※駐車場あり 岡沼田ロマンチック街道育成会(根上) ☎090-7859-3570

沼田ロマンチック街道 邑番号 24



8月中下旬 ※実施日要確認

そばの種まき

浜松をそば処に! そばの種まき

浜松市東区中郡町 遠鉄西ヶ崎駅東側他 ※駐車場あり(橋爪新田公会堂) 岡っっこい中部 ☎053-434-1877 (代表 村木)

中部地区 邑番号 76



8月中 (1か月間)

ジャンボカボチャの重量当てクイズ

ジャンボカボチャの重さを当ててみよう!

あらさわふる里公園 御前崎市下朝比奈158-7 ※駐車場あり、150台無料 岡あらさわふる里公園 ☎0537-85-8230

朝比奈 邑番号 64

8/16

鮎のつかみどり

鮎のつかみどりと塩焼きを楽しむ

いっぶく処横川 浜松市天竜区横川3085 ※駐車場あり 岡横川生産物直売所利用組合 ☎053-924-0129 (小沢)

いっぶく処横川 邑番号 82

8/2 10:30~

大川あまごのつかみどり

アマゴを放流し、つかみどりに挑戦

大川 青柳地区 賀茂郡東伊豆町大川向井田川 岡大川区長 飯田伊三男 ☎0557-23-2389

大川 邑番号 04



ギャラリー*
#01



〔藤枝市岡部町 殿地区〕 邑番号 47

幽玄な情景を 描き出す 松明の炎と鎮魂の調べ

8月の夕暮れ。田畑を行き交う風の中に、秋の気配を感じる頃、松明を持った子供たちが隊列を作り、あぜ道に立てられた大松明に火を灯していきます。次々に炎を上げる大松明は、光の道となって田畑を照らし、夕闇を幻想的に染め上げます。

隊列はカンカンカンという乾いた鐘の音色を響かせながら、ゆっくりと進みます。子供たちがそのリズムに合わせて「田の虫送れ」と歌うと、やがて無数の虫が炎の中へ飛び込み、消えていきます。

害虫駆除と作物の豊作を祈願する農行事「虫送り」。藤枝市岡部町の殿地区にこだまする鎮魂の調べは、悠久の歴史を経て、今年も美しく品格のある邑を幽玄な情景で満たします。

『虫送り』
藤枝市岡部町殿地区で毎年8月23日に行われる伝統的な農行事。松明の炎に虫が飛び込む習性を利用して害虫駆除を行うとともに、虫の魂を供養し、農作物の豊作を祈願します。かつては全国各地で見られましたが、農業の普及に伴って姿を消し、同地区の虫送りは、県内でも貴重な夏の風物詩となっています。



ふじのくに
美しく品格のある邑
Charming and Graceful Villages in *FUJINOKUNI*

「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合
邑の詳しい情報



オフィシャルウェブサイト
<http://www.fujinokuni-mura.net>

美しく品格のある邑 検索



facebook
ふじのくに美しく品格のある邑づくり
情報発信チーム『邑ドキッ!』



季刊誌「ふじのくに」

vol.6
2015

夏



2015年6月20日発行
●発行／「ふじのくに美しく品格のある邑づくり」連合 〒420-8601 静岡県静岡市葵区追手町9番6号
●静岡県交通基盤部農地与農地保全課 ☎054-221-2714 FAX054-221-2809

無料